



PTAだより

2020年2月発行

<4号>

岡山県立倉敷南高等学校

岡山県高等学校PTA指導者研修会に参加しました

副会長 出口 晴子

11月19日にピュアリティまきびにて開催された岡山県高等学校 P T A 指導者研修会に参加してまいりました。

「集い、つながり、学び合う P T A 活動」という研修主題で福島大学うつくしまふくしま未来支援センターの特任教授 天野和彦先生による「人を紡ぐ・いのちを紡ぐー地域で生きるために大切なことー」の講演と 24 グループに分かれての情報交換会がありました。

講演では、近年、日本各地において災害が頻発している中、避難所の在り方、災害関連死、災害時における地域コミュニティーの崩壊の問題等のお話でした。東日本大震災後のビッグパレットふくしま避難所での取組み「足湯とサロン」の開設、「おだがいさまセンター」の開所など、避難所での工夫や生活復興の拠点作りについてでした。防災は人とのつながりが一番であり、人とのつながりがあることが結果として防災になっており、人と人がつながる仕組みを作っていくことの大切さを聞きました。

情報交換会では、各校の P T A の取組みや工夫、組織と運営、運営上の課題について意見交換がありました。

校内メールを活用することで保護者が情報収集を整理しやすく、学校からの一斉配信を積極的にしてもらいたいとの意見が多数ありました。

役員選出は各校でも課題となっており、まずは保護者の集まれる機会づくりの工夫として、コサージュ作り、著名人の講演会、保護者対象の研修会や勉強会、座談会があげられていました。

文化祭や体育祭については各校の特徴ある模擬店やバザーの紹介がありました。地元のお店とのコラボ商品の販売、代々引き継がれているそばやハンバーガー作りなどもありました。

この研修会では、南高での活動を振り返ったり、他校のことを知ることができるよい機会となりました。今後の P T A 活動にも反映させていきたいと思いました。



写真は岡山県PTA連合会より

PTA視察研修 報告

10月23日(水)、校長先生はじめ先生方5名、保護者27名の総勢32名で、広島へPTA視察研修に行ってきました。

- ① 広島リーガロイヤルホテルで、秋を堪能おすすめビュッフェランチをいただきました。和やかにお話しながら、おいしい料理を満喫しました。



- ② やまだ屋おおのファクトリーにて、宮島銘菓もみじ饅頭の工場見学をしました。

ビデオ鑑賞
生餡や生地作りから、焼成、包装、
刻印までの一連の工程を解説して
もらいました。



店内から工場見学
いろいろな種類のもみじ饅頭を
製造する工程を見学しました。



天候にも恵まれ、楽しい秋の1日となりました。ご参加下さいました皆様、ありがとうございました。

